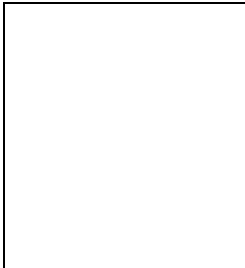


▽仲地 健 教授 NAKACHI, Ken



学 科:企業システム学科

担当科目:経済原論Ⅰ・Ⅱ、国際経済学、沖縄の経済

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ① 明治大学大学院政治経済学研究科博士後期課程修了
- ② 博士(経済学)
- ③ 日本財政学会、日本地方自治研究学会、日本自治学会
- ④ 沖縄地方最低賃金審議会委員(2008年～)、日本地方自治研究学会理事(2009年～)

教育活動等

主な教育活動	年 月 日	摘 要
1.作成した教科書、教材、参考書 1)『米国の国外所得課税(翻訳)』 2)経済原論Ⅰ	2011年 2010年	本書の出版により、米国の国際課税について比較的新しい議論を紹介することができ、また米国の国際課税全体を見渡す上で、有用な資料となっている。 テキスト、図書、web上などから補助プリントを作成し、毎時間学生へ配布している。講義内容をパワーポイントで作成し、適宜配布している。
2.学外での教育活動 1)平成22年度 商工会職員研修会	2010年12月	沖縄県商工会連合会が主催した研修会において商工会職員を対象に研修講師を務めた。

主な教育活動	年 月 日	摘 要
2)平成 20 年度首里公民館成人講座	2008 年 3 月	那覇市民を対象に開催された成人講座「身近な政治・経済学」における経済部門の講師を務めた。
3)沖縄地区税関 上級管理者研修	2007 年 9 月	沖縄地区税関の上級管理者を対象に実施された研修会において講演会の講師を務めた。
3.教育改善活動(FD など)		
1)2010 年度授業評価アンケート	2011 年	学生による授業評価アンケート結果を踏まえ、学生とのコミュニケーションを図りながら改善を図る。
2)授業改善計画書の提出	2011 年	2011 年度において「フレッシュマン・セミナー」が指定科目になったため、本計画書の作成を通じて内省を行った。その結果、学生の基礎的な学習能力、コミュニケーション能力を涵養するとともにプレゼンテーション能力やキャリア形成に資する教育面も強化していく必要性を改めて認識した。

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

「島の環境保全を目的とした新税の導入とその効果」日本地方自治研究学会誌『地方自治研究』Vol.22,No2、2007。

研究分野

政府間財政関係

【E メール・ホームページ等】

knakachi@okiu.ac.jp

平成 23 年 10 月 7 日現在